

令和4年度 昭和大学教育に関する調査 集計結果(薬学部)

2023/2/22
キャリア支援室

送付数 73 回答数 36 回答率 49.3%

1. 貴社・貴団体の業種選択してください。

a.病院	b.調剤薬局・ドラッグストア	c.製薬企業	d.CRO・SMO	e.その他
12	17	2	2	1

eその他は医薬品卸

2. 令和4年度入職の本学卒業生の在籍人数をお教えてください。

0人	1人	2人	3人	4人	5人～
1	16	4	1	5	9

3. 次の質問に掲げる能力・資質は、中央教育審議会答申や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を類型化したものです。

昭和大学の卒業生・修了生が次の表の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号をご選択ください。

なお、(7)については、具体的な専門知識・技能について(7)-2の回答欄にご記入下さい。

		1 身につけている	2 どちらともいえない	3 身につけていない	計
(1)	コミュニケーション能力	29 80.6%	7 19.4%	0 0.0%	36 100.0%
(2)	自己理解・主体的行動	26 72.2%	9 25.0%	1 2.8%	36 100.0%
(3)	課題発見・対応能力、企画力、計画力	19 52.8%	15 41.7%	2 5.6%	36 100.0%
(4)	創造力・論理的思考力	16 44.4%	18 50.0%	2 5.6%	36 100.0%
(5)	学習習慣・自己啓発力	25 69.4%	9 25.0%	2 5.6%	36 100.0%
(6)	コンプライアンス・倫理観・モラル	27 75.0%	9 25.0%	0 0.0%	36 100.0%
(7)	専門知識・技能	23 63.9%	10 27.8%	3 8.3%	36 100.0%
(8)	文章表現力・数的処理能力	13 36.1%	19 52.8%	4 11.1%	36 100.0%
(9)	情報通信技術(ICT)活用能力	8 22.2%	23 63.9%	5 13.9%	36 100.0%
(10)	チームワーク	27 75.0%	8 22.2%	1 2.8%	36 100.0%
(11)	一般的知識・幅広い教養	17 47.2%	18 50.0%	1 2.8%	36 100.0%
(12)	統計分析・数値的分析力	7 19.4%	27 75.0%	2 5.6%	36 100.0%
(13)	社会課題の俯瞰的理解力	13 36.1%	21 58.3%	2 5.6%	36 100.0%

(7)の具体例

【身につけている】	【どちらともいえない】
<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師としての基礎知識全般、疾患とその既存薬に関する知識 ・感染制御認定 ・薬剤師としての基本的な専門知識、調剤技能として記載 ・外部認定・外部資格の取得、また、取得に向けた活動(病院研修等) ・医師や看護師をはじめとする多職種との連携能力 ・薬学的知識、チーム医療における行動など ・がんや麻薬などの高度な知識を要する医薬品への知識等 ・臨床能力 SOAP作成 ・患者さんから、情報を聞き出すのが上手い ・薬学知識・患者対応技能 ・医薬品情報の基礎知識 ・類似薬品の比較検討及び病態によつての使い分けなど 	<ul style="list-style-type: none"> ・習得した知識、スキルは服薬指導といった患者さま対応や医療連携時に発揮されています。
	【身につけていない】
	<ul style="list-style-type: none"> ・注射調製

3. (1)～(13)の能力・資質のうち、貴社・貴団体にとって必要とお考えになるものについて、5つお選びください。

〈回答の多いもの上位5つ〉

1	(1)	コミュニケーション能力
2	(10)	チームワーク
3	(3)	課題発見・対応能力、企画力、計画力
4	(2)	自己理解・主体的行動
5	(6)	コンプライアンス・倫理観・モラル

4. 昭和大学では学士課程において建学の精神である「至誠一貫」のもと「真心と情熱をもって医療の発展と人類の健康増進と福祉に寄与する人材」の育成を目的としています。このような人材像は、貴社・貴団体が求める人材像とどの程度合致するかについて、該当するものをご選択ください。

1 合致する	2 どちらともいえない	3 合致しない
32	3	1

5.本学の教育に対する、要望や改善点、在学生に期待することなどをご記入ください。

【要望や改善点、期待すること】

- ・就職活動も学びの一環として、視野をひろく様々な業界の話聞いてみていただければと思います。
- ・現在の御大学カリキュラム(全員博士号を取らせる)は薬剤師医療現場では不要です
- ・医学系総合大学のメリットを活かした他職種とのコミュニケーション能力が自然と身につけている感じはします。しかし、実臨床における緊張感のある場面では本来の力が発揮できていないように思われます。
- ・薬学生として必要な知識を学ぶとともに、多様な方々との接点を持ち、幅広い価値観に触れていただくことを期待しております。
- ・他職種との連携の中で、薬剤師としてしっかりと考えを持ち、発言・行動に起こせる方に期待しています。
- ・コミュニケーション能力が高い反面、周りに合わせすぎてしまうため、時にはチャレンジして欲しい。
- ・弊社では医療人としてはもちろん、社会人としても立派に育ってほしいと考えております。実務実習では、実技と共に社会を学ぶ場でもあると思いますので、実習先の薬局長とそのようなテーマについてディスカッションするのも良い経験となるのではないかと思います。
- ・3. の設問では11一般知識と13社会課題の俯瞰的理解力で悩みました。
(本題)貴学の教育への要望というよりは、薬学部全体と捉えていただけると幸いです。相手に何かを伝えるということについて考えをめぐらすような教育をお願いいたします。OSCEをお手伝いして気になるのですが、服薬指導のマニュアルは必ずしも相手に伝わる手法とは思えません。もちろんそこには薬学の深い知識も必要になるので、一足飛びに身につくものではないと存じます。またOSCEの手法は多くのコミュニケーションスキル等を学ぶ上で大変重要ですので決して否定するものではありません。もう一点、未来の医療を創る薬学者を育成するという点で、必ず目の前で起こっている事象を「何故だろう」「何が起きているのだろう」と考えられる人材育成をお願いします。それが研究に結び付き、新たな医療を創る土台になるからです。よろしくお願いします。
- ・地域医療に対する考えや患者様に対する思いやりなど、医療人に必要な考え方を引き続きご指導お願いできればと存じます。
- ・他人(患者、同僚など)の目標のための努力を惜しまない人材

【お褒めの言葉】

- ・弊社には現場社員や本部職員、管理職として活躍している御校出身社員が多く在籍しておりますので、御校の学生さまにも将来は日本の医療をけん引する存在になることを大いに期待しております。
- ・貴学はPBLなどの臨床教育に力を入れているからこそ、医療人マインドを身に付けた卒業生が多いと感じています。実際に学生時代に学んだ知識や経験を医療現場で発揮していただいております。今後も薬剤師として活躍したいという想いを持った学生の皆様にご入社いただきたいと考えています。今後もよろしくお願いいたします。
- ・貴校は在学中より専門性や多職種連携等を深く学び、現場に出てからも実践に即した技能知識を身に付けていらっしゃる方が多い印象です。今後とも何卒よろしくお願いいたします。
- ・至誠一貫の精神は地域医療に貢献するにあたりとても大切な心構えであると認識しており、卒業生の皆様も生き生きと活躍くださっております。今後とも何卒よろしくお願いいたします。
- ・とても優秀です。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・貴学の学生は、医療への向き合う姿勢やコミュニケーション能力に長けた方が多い印象です。これまで通りの教育で、薬剤師として必要なスキル経験が身につけていくかと思えます。むしろ、こちらが勉強になることばかりです。
- ・今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。
- ・部活動の経験や、接客業のアルバイト経験がある方が比較的順調に育っている印象があります。
- ・入学早期から医師看護等多職種協働の理念を教育活動に取り入れていることは他大学にあまりない貴学の優位性と思えます。問2の(2)(3)を強めていただくことが今後の医療従事者教育にとって大切ではないかと考えます。